2020年1月

函館ラ・サール学園グリークラブOB各位

発起人代表　元岡一英（6期）

『函館ラ・サール学園グリークラブＯＢ演奏会参加のご案内』

函館ラ・サール学園は2020年創立60周年を迎えます。またグリークラブは初の全国大会出場から54年目となります。

そこで6月13日（土）開催の東京同窓会にてグリークラブの顧問を務められた大畑耕一先生、宮崎敏先生をお迎えし、演奏会を企画いたしました。

大畑先生は、赴任後２年目の１９６６年初の全国大会出場を果たし、グリークラブの基礎をお作りになられました。また大畑先生の後任として指導された宮崎先生も、全国大会出場を果たされ、道内の男声合唱団として高い評価を獲得されました。

～今回のステージについての大畑先生、宮崎先生からのメッセージ～

大畑先生から～「グリーＯＢの皆さん、お久しぶりです。私は、ラ・サールに9年、藤に32年間おりましたが、この9年間は私の人生で最も濃密な時でした。藤で振り始めてまず思ったことは‘しまった！‘でした（藤のＯＧ連中には怒られそうですが）。それは充実感の違いです。男声の重厚さと女声の透明感の違いか・・・。あの男臭さはあの時代特有のもので、今は透明の響きに変わってきておりますが・・・・。その懐かしいサウンドを再び響かせたいと願っております」

宮崎先生から～「大畑先生の後を引き継ぎ、32年間顧問を務めました。私は函館でオーケストラなどの指揮もしましたが、音楽人生の中心はグリークラブの指導者でした。音楽家としても、グリーの指導を通して育てられたと思っております。我がグリークラブの特長は、コンクールが迫ってくると発揮される集中力。短時間のうちにハーモニーの完成度を高める底力。今回も素晴らしいステージをつくり上げましょう。再会を楽しみにしています」

というメッセージが寄せられています。

ここに今回のステージ演奏にグリークラブＯＢの方々の参加を呼びかけるものです。

選曲は「男声合唱らしいハーモニー」をポイントにしました。「５曲全ては難しい」・「知らない曲がある」・「何十年も唱ってない」など…ご意見はあると思いますが、唱たえる曲、好きな曲、唱ってみたい曲など1曲でもあれば一緒にステージに上がりませんか。

また諸事情でご参加がかなわない方々には「サポーターズ」という形での参加も可能です。

奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

≪参加要項≫

◆開催日時：2020年6月13日（土曜日）15時～17時（予定）　（前日夕方及び当日午後に先生指揮の練習を予定。会場、時間は後日連絡）

◆開催場所：学士会館　「函館ラ・サール学園東京同窓会会場」　東京都千代田区神田錦町３－28

◆指揮者と演奏曲目：　　大畑耕一　 月光とピエロより「秋のピエロ」（清水修作曲）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 富士山より「作品第肆（だいし）」（多田武彦作曲）

宮崎　敏　　「そうらん節」（清水修作曲）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 雨より「武蔵野の雨」（多田武彦作曲）

　　　　　　　　　　　　　　　 ◎　「ラ・サールの庭（学園同窓会歌）」（山崎秀昭１４期生作詞・作曲）

◆参加費：①8，000円（東京・千葉・埼玉・神奈川の在勤、在住者）

　　　　　　 ②5，000円（上記以外の方）

◆サポーターズ参加費：2000円（楽譜、記録ＣＤなどの送付。何口でもサポート可能）

＊演奏参加費用内訳概要（音源データ・CD作成、CD作成、通信費、郵券代、先生の旅費・宿泊費補助、練習会場費　他）

◆申込み方法：①ネットの場合は<https://forms.gle/ub7tkor6hypmZU9R7>に入力してください。

　　　　　　　　　 ②案内状を封書で受け取った方は、同封の「返信用はがき」でお申し込みください。

◆申込み・振込締切：2月29日（土曜日）

◆振込口座：みずほ銀行丸の内中央支店　普通口座7316863　宇野哲人（うのてつひと）

＊振込人名義には卒業期を明記してください。

＊演奏参加者には楽譜、パート別音源をネット配信（希望者にはＣＤ郵送）、練習に関する資料などを送付します。

＊当日の演奏には、現在東京で函館、鹿児島ラ・サールのグリークラブＯＢを中心に活動している「ラ・サールグリークラブ」のメンバーも友情出演します。東京近郊の参加者は、「ラ・サールグリークラブ」の演奏曲練習日に参加可能です（実施日時、会場は後日連絡）。

◆お問い合わせ先：「グリークラブＯＢ演奏会事務局」　電話：090‐4065‐７４６６　笠松

メール：ｌｓｇｌｅｅ2020＠ｇｍａｉｌ．ｃｏｍ

以上